

## 募 集 要 項

### 「2022 年度 奨学生」募集要項

#### 1. 趣 旨

愛知県内において児童養護施設に入所中の児童及び生徒並びに学生で経済的理由によって修学が困難な者のうち、品行方正かつ成績優秀な者に対し必要な支援を行い、もって地域社会の発展と社会福祉の向上に貢献することを目的とする。

#### 2. 出願資格

日本国籍を有し、2022 年 3 月 1 日現在、愛知県内の児童養護施設等に入所しており、2022 年 4 月に大学へ進学する者。

#### 3. 募集人数

4 年制大学進学者                      5 名程度

#### 4. 奨学金の額及び支給方法

(1)奨学金支給金額は月額 50,000 円 年額 600,000 円です。

当財団の奨学金は、特別な場合を除いて返済の義務はありません。

支給年数は最長 4 年間とします。ただし、奨学生として相応しくないと判断された場合には、奨学金の支給を中止します。

#### (2)支給方法

小林奨学財財団より本人の金融機関口座に振り込み

(4 月～6 月分を 6 月に、7 月～9 月分を 9 月に、10 月～12 月分  
を 12 月に、1 月～3 月分を 3 月に支給予定)

(3) 海外留学を希望する奨学生に対しては、留学支援制度あり。

## 5. 選考と採用決定

- (1) 応募者の中から、応募書類の審査（場合によっては面接を含む）による選考を行い、当奨学財団の選考委員の審査を経て、その結果を4月中旬までに書面にて児童養護施設長を経由して本人に通知します。
- (2) 選考にあたっての審査内容は非公開とします。また、選考にかかわる個人情報等は部外秘として本奨学財団において厳重に管理します。

## 6. 出願手続き

入所中の児童養護施設長を通じて応募。

＜提出先＞〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号  
株式会社パロマ 経理部内  
公益財団法人 小林奨学財団 事務局宛  
(担当 高橋卓良/五藤重之)  
電話 (052) 824-5167

## 7. 出願期間

2022年3月25日（金）まで（必着）。

## 8. 出願書類

- (1) 奨学生願書
- (2) 作文（テーマ：進学を決意した理由と大学で学びたいこと及び今後それをどのようにいかしていきたいか。）  
800字程度（様式自由）
- (3) 児童養護施設長の推薦書

## 9. 奨学生の義務

当財団の奨学生に選ばれた場合には、以下の事項の履行について、誓約書を提出していただきます。

- (1) 年2回の交流会への出席。
- (2) 今後一層学業に精進し健康に留意して、当財団の期待する奨学生に相応しい態度と言動をとること。
- (3) 奨学金は、学業のためだけに使い、他の目的には使用しないこと。
- (4) 奨学金の給付を受けた時は、ただちに奨学金受領書を提出すること。
- (5) 毎年度末に、学業成績証明書及び収支状況報告書を提出すること。
- (6) 誓約書に著しく違背したときは、奨学金の一部または全額を返還すること。

#### 10. 奨学金の休止

奨学生が休学または長期にわたって欠席したとき、また上記の義務を果たさなかったときは、奨学金の交付を休止することがある。

#### 11. 奨学金の廃止

奨学生が次の各号に該当すると認めるときは、所属学部長の意見を徴して奨学金の交付を廃止することがある。

- (1) 在学する大学で処分を受け学籍を失ったとき。
- (2) 傷い疾病などのために成業の見込みがなくなったとき。
- (3) 学業成績または操行が不良となったとき。
- (4) 奨学金を必要としない理由が生じたとき。
- (5) 奨学生として適当でない事実があったとき。

#### 12. 注意事項

以下の事項が生じた時は、ただちに届け出ること。

- (1) 本人の氏名、住所、電話番号その他の重要な事項に変更があった時。
- (2) 休学、留年、停学、退学など学籍上の異動があった時。

#### 13. 奨学生終了後の心構え

当奨学財団では、「ご縁」があった方々との繋がりを大切に考えております。奨学生終了後も、常に連絡が取れるようにしてください。